

## だがしや楽校@みなみ公園 《猛暑の巻》：山形市発

2012年7月28日（土曜日）山形市の天気：晴れ

### 【だがしや楽校@みなみ公園】

東北芸術工科大学の学生さんたちによる“だがしや楽校”は、今年（2012年）も“だがしや楽校”発祥の地である山形市のみなみ公園にて開かれております。すでに2回開いており、この日が3回目の“だがしや楽校”です。

これまでの2回は所用と重なるなどして拝見できなかったこともあり、また“だがしや楽校”仲間のIshiさんからは「今年の学生さんは特に一生懸命になって取り組んでいるそうです」という話をいただいていたこともあり、私（山口）も楽しみにしていたところです。

東北芸術工科大学の片桐教授によりますと、今年は1年生～4年生の学生さんが参加。私もお世話になっているYukiさん（東北芸術工科大学・大学院）の指導で、取り組んできました。

それでは、この日の“だがしや楽校@みなみ公園”をご紹介します。と、言いたいところですが、とにかくこの日の山形市は暑かったです。この日の山形市は最高気温：35.1℃を記録し、7月16日の35.6℃に次ぐ今年2番目の暑さとなりました。

“だがしや楽校@みなみ公園”は、そんな暑さの中で開かれました。

それで大人気だった遊びは・・・



### ▼水かけハウス

ビニールハウスに水をかけて遊ぼうというおみせです。まさになんでもありの“だがしや楽校”ならではのオミセです。でも、この暑さを考えますと、「よくぞやってくれました」という感じです。





はじめはビニールハウスに水をかけて遊んでいた子どもたちでしたが、いつの間にか、水のか  
け合いになっていました。でも、猛暑の下では、これが一番楽しい！！



しまいには、頭から水をかぶるお子さんまで・・・。気持ち良さそう！！



↑表示用のダンボールに入って遊ぶお子さんもおりました。中の方が涼しいかな？

### ▼はりませパラダイス

ダンボールにいろいろなものをはって、色水鉄砲で絵を描こうという遊びです。



「楽描きに通じる遊び」という片桐さんがおっしゃるとおり、アートに通じるおもしろい遊び  
です。猛暑でなければ、さらに楽しい絵ができたかもしれません。もう一度見てみたいおみせで  
した。



↑こちらでは、みんな集まって、ジャンケンを始めました。これは「“水かんけり”をしよう」ということだったのですが、水かんけりのシーンが確認できませんでした。

### ▼イトデン

意外に（と言っては失礼なのですが）盛り上がったのが、糸電話のおみせです。



下の写真では、沼をはさんで、ナガ〜イ糸電話で遊んでいます。ちゃんと聞こえます。





先程まで水かけをやっていたお子さんたちも糸電話で遊んでいます。この日の“だがしや楽校 @みなみ公園”で、最後まで盛り上がっていたのが、イトデンでした。

以上が学生さんたちによるおみせです。

#### ▼折り紙

天童市の“だがしや楽校”仲間である Ashi さんご夫妻による折り紙のおみせです。



私も Ashi さんの指導で、箸袋を作りました。日陰でおみせを開いたこともあり、ここだけは落ち着いた雰囲気になっていました。学生さんたちも、合間をみて、折り紙に興じていました。

なお、この日は、楽描きだがしや楽校の R さんも集いました。

猛暑の下での“だがしや楽校”ということで、熱中症にならないよう、水分補給しながらの“だがしや楽校”になりましたが、逆になんでもありの“だがしや楽校”を繰り広げることができて良かったと思います。

私などは、学生さんたちが、この日の“だがしや楽校”から何を学んだのか、とても関心があります。それは、この日のような自由な空間から学ぶことの方が難しいのではないか、と思うからです。

企画・制作・編集・文責

山口充夫

だがしや楽校コーディネーター、おきたまラジオNPOセンター